
ようせいさん

どくだみセブン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

よつせいさん

【コード】

N6880I

【作者名】

どくだみセブン

【あらすじ】

とある政治家のもとに妖精さんが現れた。そんなお話です。

とある政治家のもとに突然、タバコの箱くらいの大きさの女性があらわれた。

「私は妖精。あなたの願い事をひとつ、叶えましょう。」

政治家はこう答えた。

「私を総理大臣にしてくれ。」

政治家はとんとん拍子で出世し、総理大臣になった。

妖精は言った。

「次はあなたにとって一番大事な人の所へ行きます。」

そう言って、妖精は政治家の妻の所へ向かった。

「私は妖精。あなたの願い事をひとつ、叶えましょう。」

政治家の妻はこう答えた。

「夫を殺してほしい。」

政治家は右翼の男に殺されてしまった。

妖精は言った。

「次はあなたにとって一番大事な人の所へ行きます。」

そう言つて、妖精は政治家の妻の浮気相手の所へ向かった。

「私は妖精。あなたの願い事をひとつ、叶えましょう。」

妻の浮気相手はこう答えた。

「浮気をやめて平和な家庭を取り戻したい。」

政治家の妻は過激なゴシップ屋に追いかけて回されたあげく、交通事故で死んでしまった。

妖精は言った。

「次はあなたにとって一番大事な人の所へ行きます。」

そう言つて、妖精は政治家の妻の浮気相手の息子である少年の所へ向かった。

「私は妖精。あなたの願い事をひとつ、叶えましょう。」

少年はこう答えた。

「Aちゃんとセックスがしたい」

少年はAちゃんの目の前に現れ、強引にセックスをしはじめた。

妖精は言った。

「次はあなたにとって一番大事な人の所へ行きます。」

そう言つて、妖精はAちゃんの所へ向かった。

「私は妖精。あなたの願い事をひとつ、叶えましょう。」

Aちゃんはこう答えた。

「今私を犯しているこの男に最大級の苦痛を与えてほしい。」

腰を振っている少年の一物が突然爆発し、少年は苦痛にのたうち回りながら死んでしまった。

妖精は言った。

「次はあなたにとって一番大事な人の所へ行きます。」

そう言って、妖精は数学科のN先生の所へ向かった。

「私は妖精。あなたの願い事をひとつ、叶えましょう。」

数学科のN先生はこう答えた。

「俺は頭もよく、誰よりも強くそしてなにより世界で一番美しい。
だからなにもいらない。」

妖精は言った。

「わかりました。次はあなたにとって一番大事な人の所へ行きます。」

そう言って、妖精は数学科のN先生の所へ向かった。

「私は妖精。あなたの願い事をひとつ、叶えましょう。」

数学科のN先生はこう答えた。

「俺は頭もよく、誰よりも強くそしてなにより世界で一番美しい。だからなにもいらぬ。」

妖精は言った。

7

「わかりました。次はあなたにとって一番大事な人の所へ行きます。」

そう言って、妖精は数学科のN先生の所へ向かった。

「私は妖精。あなたの願い事をひとつ、叶えましょう。」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6880i/>

ようせいさん

2011年1月16日00時05分発行